

秋田緑ヶ丘病院広報誌

たけのこ

2023 OCTOBER 10 / 第46号

日本医療機能評価機構認定病院



医療法人 久盛会
秋田緑ヶ丘病院

〒011-0911 秋田市飯島字堀川84番地
TEL (018) 845-2161 FAX (018) 846-6942
ホームページ <http://www.kyousei.or.jp/>



理念

友情を図り、「生きる喜び」と「希望」を育み、「安全・安心・信頼の医療」を実現します。

指針

1. 医療の安全と質の向上に努め、信頼される医療を提供します
2. 医療人の育成を図り、医の倫理の高揚と医療事故の防止に努めます
3. 患者さんの人権と尊厳を守り、親切、丁寧な医療サービスに努めます
4. 社会の変化・医療の進歩に対応できるように自ら研鑽に努めます
5. 医療を通して、地域社会に貢献できるように努めます
6. 精神障がいに対する偏見や誤解の解消に努めます

特集

緑ヶ丘
グルメ
探訪

患者さん向けのイベントとして、当院所属の安部さんによるデモンストレーションです。オリンピックを目指しているだけあって、迫力満点です。

Check!

01

病院食

当院は、食材の選定・仕入れから調理まで、全て自前で行っています。入院患者さんへのおいしい食事の提供は、病院創立以来、強く意識してきた事の一つです。これからも旬な食材にこだわり、患者さんに喜んで頂けるよう努力して参ります。



Check!

02

ストレスケアエリア「オリーブ」の特別食

ストレス疾患で療養中の患者さんを対象に、ご希望に応じて特別職を提供しています。専属料理人の山下さんによる、季節の食材を使った和洋中の特別メニューです。おいしい料理を食べて元気になって欲しいと、心を込めて調理しています。



精神科治療において、非常に重要な要素となる食事。従業員にとっても食べる事はとても大切です。今回は、緑ヶ丘病院の様々な「食」をご紹介します。



Check!

03

職員食

職員食堂で提供する日替わりメニューは、多くの職員に大好評です。中でも、「竹の子ご膳」や「うなぎのかば焼き定食」等の季節限定の特別メニューは、町のレストランに引けを取らない程とても美味しく、食券が売り切れる程の人気ぶりです。

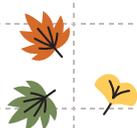


Check!

04

デイケアの料理教室

精神科デイケアでは、料理教室を開催していますが、年に数回程度、自分たちで育てた食材を使ってメニューを考える企画を実施しています。種植から収穫まで精魂込めて育てた野菜を食する事で、食事に対する感謝の気持ちを育みます。



NEWS

フェンシングを活用した作業療法



作業療法科に配属している安部さんは、フェンシングでパリオリンピックを目指す、現役アスリートです。普段は、作業療法の準備や、患者さんの誘導など、補助的な仕事を行っていますが、フェンシングを取り入れたリハビリの専門コーチとしても活躍しています。本格的なストレッチ体操や、頭と体を使ったトレーニングは、激しさと楽しさが共存した、患者さんにとって人気のトレーニングです。せいかんなマスクと、人当たりの良い優しい性格で、多くの患者さんから慕われています。

プラチナくるみんの認定



子育てサポート企業として、秋田県で初となる、“プラチナくるみん”の認定を受け、8月2日に認定式が行われました。“くるみんマーク”とは、子育て支援が充実している企業の中でも、厚生労働省が定める一定基準をクリアした企業に対し付与するマークです。この度の“プラチナくるみん”とは、基本となる“くるみん認定”を既に受けており、尚且つ、相当程度の両立支援制度を導入し、高い水準の取組を行っている企業を評価するものです。長年に亘り、子育て中の従業員へ企業全体でサポートしてきた実績が評価された事は、とても嬉しく、誇らしく思います。

職員コラム

生涯スポーツに出会えて

薬剤部 佐藤 雅昭

10年前の夏だった。元来スポーツについてはやることも観ることも好きな私は、何気なく野球場に行ってみた。吹奏楽の音や応援の声、白球の音に誘われ、そのまま中体連の地区予選を観た。このことが“500歳野球”を始めるきっかけとなった。

500歳野球は文字通りフィールドに入る9人の年齢の合計が500に達している事が条件であ

る。500を1でも切ると即失格。一年目は、わずか3カ月間の練習で、両足のふくらはぎ、太もも計4カ所が肉離れで故障。学生時代野球部に所属していたが、このチームでは、経験したことのないキャッチャーになった。ファウルチップの股間直撃、突き指などいろんな痛い思いをしたが、不思議にも辞めたいと思わなかった。

各々が独自の野球理論を持ち、年齢もバラバラ。時々、何のスポーツなのか分からなくなる野球を私は楽しんでいる。中学生にきっかけを作ってもらい、50代60代70代80代と様々な年齢の方とつながりながら“500歳野球”に出会えたことに感謝している。

外来診療のご案内

◆初診の場合

〈受付窓口〉 受付・総合案内へ

〈外来診療受付時間〉

【心療内科・精神科】 午前 8:45～11:30
午後 1:30～ 3:00
(金曜・第1・3・5土曜は休診)

【内 科】 午後 1:30～ 3:00
(水曜と土曜は休診)

〈診療時間〉

【心療内科・精神科】
平日(月～木) 午前 9:00～12:00
午後 2:00～ 5:00
(金) 午前 9:00～12:00
土曜(第2・4のみ) 午前 9:00～12:00

【内 科】
平日(月・火・木・金) 午後 2:00～ 5:00
※水曜日と土曜日休診となります。

◆院外処方について

当院では外来の院外処方を行っています。ご不明な点につきましては、外来受付までお問い合わせ下さい。

◆2回目以降受診(再診)の場合は

〈受付窓口〉 受付・総合案内へ
〈必要なもの〉 診察券と保険証



◆専門外来について

「うつ・ストレス外来」「女性専門外来」「もの忘れ外来」「睡眠障がい外来」「PTSD外来」こちらの外来診療については完全予約制となりますので受付までお電話下さい。

※毎月1回は保険証の確認をさせていただきますのでご提示願います。

クレジットカードでの支払いが可能です

診療費等の支払いについては、JCB、AMERICAN EXPRESS、VISA及びMasterCard等のクレジットカードがご利用できます。

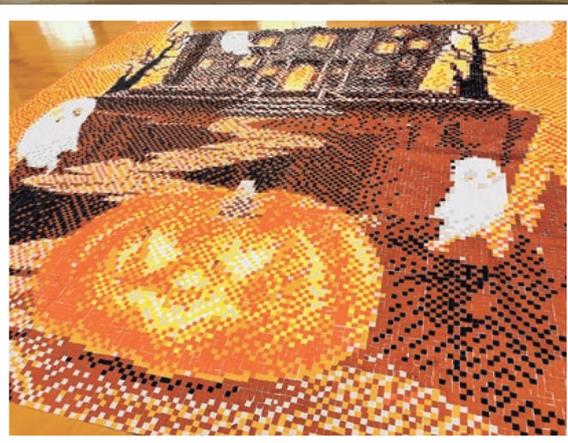


新型コロナウイルス感染症対策について

秋田県内において新型コロナウイルス感染症が流行しているため、入院患者さんとの面会は、院内および地域の感染状況を鑑みた対応をさせていただいております(本誌発行時点では面会制限を実施中)。今後も、院内感染対策へのご理解とご協力を宜しくお願いいたします。



Gallery



超大型ハロウィンタペストリー

ハロウィンに向けて、患者さんと職員との共同作業で、超大型タペストリーを制作しました。1.5cm四方の小さな色紙を使用し、縦4m、横3mのとても広い台紙の上に、時間を掛けて一枚一枚丁寧に貼り付けました。約三ヶ月をかけて制作した、久々の超大作です。

New staff



精神保健福祉士 三浦 直華さん

3人兄弟の長女として生まれた三浦さんは、幼少期から祖母を慕い、将来は高齢者に携わる仕事に就きたいと考えていました。福祉系の大学に進学し、精神保健福祉士という仕事に出会い、縁あって4月から当院で働いています。休日は、一人でカフェ巡りをするのが趣味で、店の雰囲気やお勧めメニューを楽しんでいるとの事。先輩の相談員に囲まれ、精神保健福祉士として学びの多い毎日を過ごしています。